

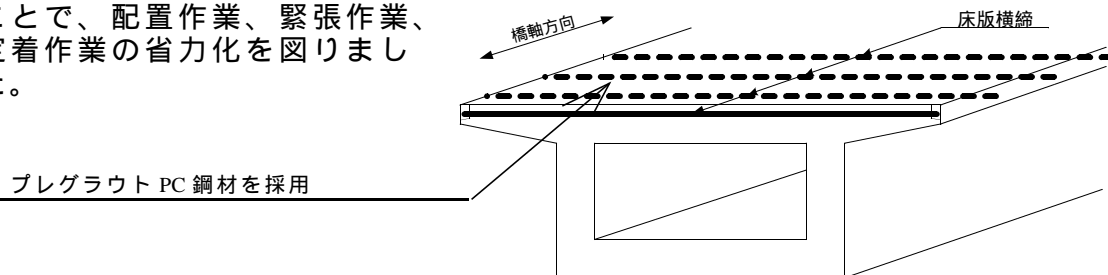
( 1 ) 工事コストの低減  
設計手法の見直し ( 施策番号 )

**PC 橋におけるプレグラウト PC 鋼材の採用**

中部地方整備局  
高山国道工事事務所 中部縦貫牧ヶ洞 1 号橋上部工工事

**【 施策の概要 】**

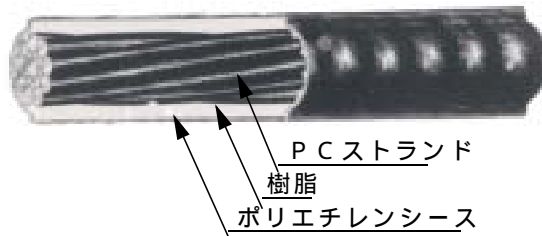
PC 箱桁橋における床版横締において、プレグラウト PC 鋼材を使用することにより、グラウト作業の省略を図るとともに、ストランドを高強度にすることで、配置作業、緊張作業、定着作業の省力化を図りました。



**【 施策のポイント 】**

プレグラウト PC 鋼材は PC ストランド、充填材、ポリエチレンシースからなる一体構造を形成しています。鋼材費は高価であるがグラウト作業の省略により約 3 % のコスト縮減を図ることができます。

プレグラウト PC 鋼材



ストランド径を 21.8mm から 28.6mm にすることで高強度になるため、配置本数を少なくでき、省力化を図ることができます。

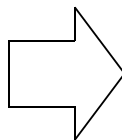
**【 施策の実施状況・イメージ図 】**

・ PC ケーブル工の工程

**従 来**

**変 更**

< 通常の PC 鋼材 >
PC ケーブル加工組立
シース加工組立
PC ケーブル挿入
緊張・定着
グラウト練混ぜ注入



< プレグラウト PC 鋼材 >
PC ケーブル加工組立
PC ケーブル設置
緊張・定着

上記に加え、

関東地方整備局 戸川橋床版工事等 計 6 件  
において、プレグラウト PC 鋼材を採用し、工事コストの低減を図りました。